

日本赤十字社神奈川県支部現勢

令和4年4月1日現在

日本赤十字社の使命		わたしたちは、 苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、 いかなる状況下でも、 人間のいのちと健康、尊厳を守ります。	日本赤十字社スローガン	人間を救うのは、人間だ。
1949年のジュネーブ四条約締結国		196カ国	赤十字の基本原則	人道・公平・中立・独立・奉仕・単一・世界性
1949年のジュネーブ四条約締結国		196カ国	世界の赤十字社・赤新月社等	192社
区分 内容	日本赤十字社(全国)		神奈川県支部	
1 沿革	1877年(明治10年)5月 1日 博愛社設立 1887年(明治20年)5月20日 日本赤十字社に改称 1952年(昭和27年)8月14日 日本赤十字社法制定		1887年(明治20年)12月20日 日本赤十字社神奈川県支部設立 (当時は神奈川県委員部)	
2 名誉総裁・ 名誉副総裁	名誉総裁 皇后陛下 名誉副総裁 秋篠宮皇嗣妃殿下 常陸宮殿下・同妃華子殿下 三笠宮妃百合子殿下 寛仁親王妃信子殿下 高円宮妃久子殿下			
3 会員	個人 20万人 法人 8.5万法人		個人 1万502人 法人 3,533法人	
4 評議員			72人	
5 代議員			6人	
6 役員	社長 清家 篤(常勤) 副社長 鈴木 俊彦(常勤) 十倉 雅和(非常勤) 理事 監事 (令和4年7月1日現在)		支部長 黒岩 祐治 副支部長 首藤 健治 上野 孝 伊藤 仁 石井 邦夫 古谷 幸治 橋本 和也 佐藤 広毅 宮脇 譲 河崎 利之	(神奈川県知事) (神奈川県副知事) (県商工会議所連合会会頭) (元神奈川県出納長) (元神奈川新聞厚生文化事業団専務理事・事務局長) (元神奈川県公営企業管理者・企業庁長) (神奈川県福祉子どもみらい局長) (横浜市健康福祉局長) (川崎市健康福祉局長) (相模原市健康福祉局長)
7 国際活動	(1)国際救援・開発要員派遣 8カ国 のべ26人 (2)国際赤十字・赤新月社連盟出向 (イスラ、マレーシア) 3人 (3)国際活動費 42億円		(1)国際救援・開発要員等派遣 0カ国 0人 (2)安否調査 0カ国 0件 (3)国際交流 派遣: 0カ国 0人 受入: 0カ国 0人 オンライン: 1カ国 11人 (4)海外救援金受付 344件 2,590万5,190円 (5)国際救援・開発協力支出額 500万円 (ラオス、バングラデシュ、ルワンダ)	
8 国内災害救護	(1)常備救護班 485班 4,954人 (2)無線局 3,184局 (3)救護車両 1,829台 (4)赤十字飛行隊(特殊奉仕団) 103人 (5)災害等における救護員出動数 1,690人 (6)取扱義援金額 20億8,599万2,926円 (7)配分救援物資(毛布・緊急セット等) 1万3,297個		(1)常備救護班 15班 102人 (2)無線局 137局 (3)救護車両 70台 (4)防災ボランティア 394人 (5)火災・風水害・床上浸水援護世帯 243世帯 (6)取扱義援金額 1,716万1,444円 (7)配布援護物資(毛布・タオル・石鹼等の日用品) 263個	
9 救急法等講習	(1)救急法基礎講習 指導員 10,806人 受講者 19,580人 (2)救急法 指導員 6,863人 受講者 193,142人 (3)水上安全法 指導員 1,486人 受講者 18,813人 (4)雪上安全法 指導員 212人 受講者 125人 (5)幼児安全法 指導員 2,245人 受講者 34,204人 (6)健康生活支援講習 指導員 1,716人 受講者 20,051人 計 指導員 23,328人 受講者 285,915人		(1)救急法基礎講習 指導員 779人 受講者 904人 (2)救急法 指導員 489人 受講者 7,458人 (3)水上安全法 指導員 135人 受講者 357人 (4)雪上安全法 指導員 19人 受講者 0人 (5)幼児安全法 指導員 136人 受講者 1,082人 (6)健康生活支援講習 指導員 84人 受講者 846人 計 指導員 1,642人 受講者 10,647人	
10 看護師等の教育	(1)看護師 17校 1,195人 (2)助産師 6校 88人 (3)保健師 6校 149人 (4)幹部看護師 1校 120人 (5)介護福祉士 1校 30人		(1)県内赤十字病院における奨学金貸与事業への支援 1,128万円	
※一学年養成定員				

区分 内容	日本赤十字社(全国)	神奈川県支部
11 医療事業 (※1)平成17年4月1日から 横浜市立みなと赤十字病院が 開院・横浜市が設置し、横浜 市の指定管理者として、日本赤 十字社が運営 (※2)平成22年4月1日から 相模原市の指定管理者とし て、相模原市立診療所(青野 原・千木良・藤野)を日本赤十字 社が運営。(平成22年3月31日 までは、3診療所は神奈川県 立)	(1) 施設 病院 91 診療所 5 老人保健施設 5 介護医療院 5 (2) 病床総数 35,028 床 (3) 入院患者 956 万人 (1日平均 2.6 万人) (4) 外来患者 1,514 万人 (1日平均 6.2 万人)	(1) 横浜市立みなと赤十字病院(※1) (634 床、実働 634 床) 入院患者 161,686 人 (1日平均 443 人) 外来患者 266,752 人 (1日平均 1,102 人) 病床利用率 69.9 % (2) 秦野赤十字病院 (320 床、実働 262 床) 入院患者 69,562 人 (1日平均 191 人) 外来患者 114,461 人 (1日平均 473 人) 病床利用率 72.7 % (3) 相模原赤十字病院 (132 床、実働 132 床) 入院患者 30,590 人 (1日平均 84 人) 外来患者 87,190 人 (1日平均 325 人) 病床利用率 83.8 % 診療所(青野原・千木良・藤野)(※2) 外来患者 13,376 人 (1日平均 55 人)
12 血液事業	(1) 血液センター 47 附属施設 170 (2) プロック血液センター 7 附属施設・分室 5 (3) 車両 移動採血車 278 台 献血運搬車 854 台 (4) 献血者数 成分献血 164 万人 400mL献血 328 万人 200mL献血 12 万人 計 505 万人 (5) 供給本数 輸血用製剤 1,725 万本	(1) 血液センター(神奈川県) 1 附属施設(湘南事業所) 1 (2) 出張所(献血ルーム) 8 (横浜駅東口、横浜駅西口、横浜駅西口第二、二俣川、川崎駅東口、溝の口、藤沢、本厚木) (3) 車両 移動採血車 12 台 献血運搬車 39 台 (4) 採血本数 成分献血 11万2,885 本 400mL献血 20万2,619 本 200mL献血 9,791 本 計 32万5,295 本 (5) 供給本数 赤血球製剤 21万1,747 本 血漿製剤 6万3,744 本 血小板製剤 5万1,246 本 計 32万6,737 本
13 赤十字ボランティア	(1) 地域赤十字奉仕団 2,107 団 1,097,423 人 (2) 青年赤十字奉仕団 149 団 5,387 人 (3) 特殊赤十字奉仕団 630 団 29,324 人 (4) 個人ボランティア 12,000 人 計 2,886 団 1,144,134 人	(1) 地域赤十字奉仕団 51 団 17,863 人 (2) 青年赤十字奉仕団 5 団 292 人 (3) 特殊赤十字奉仕団 37 団 1,736 人 計 93 団 19,891 人
14 青少年赤十字	(1) 幼稚園・保育所 1,784 校 149,352 人 (2) 小学校 7,076 校 1,953,430 人 (3) 中学校 3,495 校 978,908 人 (4) 高等学校 1,772 校 361,188 人 (5) 特別支援学校 203 校 21,097 人 (6) その他 111 校 28,678 人 計 14,441 校 3,492,653 人 指導者 243,861 人	(1) 幼稚園・保育園 10 園 1,019 人 (2) 小学校 30 校 11,513 人 (3) 中学校 40 校 10,088 人 (4) 高等学校 45 校 9,824 人 (5) 特別支援学校 8 校 916 人 (6) その他 0 校 0 人 計 133 校 33,360 人
15 社会福祉事業	(1) 乳児院 8 (定員 291 人) (2) 保育所 3 (定員 368 人) (3) 児童養護施設 1 (定員 40 人) (4) 医療型障害児入所施設 3 (定員 286 人) (5) 特別養護老人ホーム(併設ケアハウス20人を含む) 8 (定員 773 人) (6) 障害者支援施設 1 (定員 50 人) (7) 視聴覚障害者情報提供施設 2 (8) 補装具製作施設 1 (9) 複合型施設 1 特別養護老人ホーム (定員 110 人) 介護老人保健施設 (定員 100 人) 高齢者グループホーム (定員 18 人) 障害者支援施設 (定員 10 人)	(1) 神奈川県ライトセンター(視覚障害者支援施設) (神奈川県の指定管理者制度に基づき日本赤十字社が運営) ① 情報提供事業 ② 指導訓練事業 ③ スポーツ振興事業 ④ ボランティア育成事業 ⑤ 普及啓発事業
16 施設・職員数	区分 施設数 職員数(人) 本社 1 536 人 支部 47 696 人 医療施設 118 59,356 人 血液事業施設 229 5,849 人 社会福祉施設 28 1,137 人 計 423 67,574 人 (正規職員のみ)	日本赤十字社神奈川県支部 32 人 横浜市立みなと赤十字病院 1,194 人 秦野赤十字病院 423 人 相模原赤十字病院 272 人 神奈川県赤十字血液センター 389 人 神奈川県ライトセンター 33 人 計 2,343 人
17 会計	(1) 一般会計 本社 200 億 4 千万円 支部 198 億 7 千万円 (2) 医療施設特別会計 1兆1,515 億 9 千万円 (3) 血液事業特別会計 1,612 億 6 千万円 (4) 社会福祉施設特別会計 156 億 1 千万円 (令和4年度当初予算)	(1) 一般会計(支出) 日本赤十字社神奈川県支部 11億5,097万7,610 円 (2) 医療施設特別会計(収益の支出) 横浜市立みなと赤十字病院 205億2,179万1,706 円 秦野赤十字病院 65億9,125万4,702 円 相模原赤十字病院 33億9,001万1,908 円 (小計) 305億305万8,316 円 (3) 社会福祉施設特別会計(支出) 神奈川県ライトセンター 3億1,149万2,686 円 (令和3年度決算)

(特に断りのない統計数字等は、令和4年3月31日現在・令和3年度実績)